

処分場建設反対の請願採択については重く受け止めており、今後厳正に審査を行いたい。

市民が利用しやすい

市場づくり

問 市民が自由に立ち寄れる中央卸売市場の関連業者店舗のPRはどうしていくのか。

答 平成20年夏の新規店舗開業を機にパンフレットを作成し、周辺町内会や市有施設への配布などを通じてPRを行っている。同時に、報道機関



にぎわいを見せる市場の関連業者店舗

にも働きかけ、テレビ・ラジオの取材や新聞・雑誌に紹介記事が掲載された結果、多数の方が来場され、既存店舗へ

の波及効果も生まれている。この結果、新たな出店希望者も増えており、市場活性化の絶好の機会と考えている。

事故米報道による

風評被害への対処と支援

問 「事故米の疑い」と店名を公表され深刻な風評被害を被った業者への対処と支援は。

答 農林水産省で①製品の回収・廃棄等に要した経費②事業者名の公表から六カ月間における売上総利益の減少相当額③経営安定のための運転資金の借入れを行った場合の一年分の金利について、支援措置が講じられる。

本市でも、平成20年9月より岡山商工会議所と合同で「事故米転用問題に関する特別相談窓口」を設けている。

また、資金繰りの面で影響を受けている中小企業者には融資の相談も行っている。

共産党

政令市移行後の

雇用・労働の担当窓口

問 政令市移行後、雇用・労働の担当窓口

働の担当窓口をはっきりさせるべきでは。

答 雇用・労働事務の中には、勤労者福祉施策も包含しており、その関係で、保健福祉局の位置づけがなされている。今後とも、他都市の体制等も参考に、より効果的な方策を検討したい。

介護保険料の改定

問 介護保険料の改定時期だが、この時期での値上げはするべきではないのでは。

答 国では、介護従事者の処遇改善を図るため介護報酬を3%引き上げる方針と聞いており、それに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制する措置も検討されている。

今後、国の動向を注視しつつ、準備基金の取り崩しも含めて検討していきたい。

ごみ減量目標の設定を

問 「ごみ減量25%で、岡南焼却場を廃止し、十三億円の歳出削減」を市民協働の合言葉とし、減量化対策に取り組んでは。

答 ごみの減量化・資源化は、

市民・事業者・市が協働して取り組むことが重要である。ごみが25%減量されれば、ダイオキシン類の発生抑制やごみ処理費用の低減化、焼却施設の廃止にもつながるので、早期に達成できるよう取り組みたい。

教育予算の拡充を

問 教育は将来への投資であるが、教育予算についてはどのように判断しているのか。

答 まちづくりの要は人づくりであり、その根幹は教育だ。平成20年度の教育予算は特別支援教育補助員の増員、子



地域ぐるみの学びの場
～放課後子ども教室～

ども相談主事の運用拡充、放課後子ども教室の推進などに重点を置き、いじめ、虐待など子どもたちを取り巻く厳しい環境の改善に取り組んでいく。

非常に厳しい財政状況だが、教育予算の質的充実と教育力の一層の向上に努めたい。

新風会

政令市移行後の

市民サービス拠点

問 地域センター（仮称）、市民サービスセンター（仮称）の配置予定は。

答 天満屋地下街市民サービスコーナー、岡山国際交流センター内パスポート市民サービスコーナー、古都出張所、朝日出張所は、既存施設を活用し、平成21年度の早い時期に機能を拡充して市民サービスセンターとする。

富山学区、福浜学区に設置予定の地域センターや新たに設置する市民サービスセンター等は、適地の確保、システムの設置準備等が整い次第、順次サービスを開始したい。